



# 済美

## 学校の教育目標

地域に学び、個性豊かにたくましく、  
自ら学び行動する子供を育てる

地域の子供を皆で育てていきましょう

校長 寺島 紀子

今年度から黒部市内の全小・中学校でコミュニティ・スクール制度がスタートしたことを受け、本校では去る21日（火）に、第1回学校運営協議会が開催されました。

昨年度までの「学校評議員会」は学校側の説明に対して地域の評議員の皆さんからご意見をいただくというものでしたが、今年度からの「学校運営協議会」は保護者、地域住民、対象学校の校長らが「委員」として黒部市教育委員会より任命され、広く学校運営について協議していきます。私も今回、校長ではなく一委員として会議に参加しました。市教委から改めてコミュニティ・スクールと学校運営協議会についての説明があり、その後、具体的な協議へと移りました。

委員の顔ぶれと今回の会議の詳細につきましては次のページをご覧くださいのですが、昨年度までの「学校評議員会」の流れを引き継ぎながら、温かい雰囲気の中で率直に意見を出し合い、学校側から提案した「今年度の学校運営方針」、「学校と地域の協力体制づくりに向けて」について承認いただきました。

さて、今回の「学校運営協議会」に限らず、このところ地域の皆様と各種会合で度々お会いする中で強く感じていますのは、村椿の子供の成長を地域の皆様が強く願っておられること、そして村椿小学校の教育に皆様が熱い期待を寄せておられるということです。まさに「子供は地域の宝」です。

私は子供たちに、この村椿小学校での6年間を通して地域の人々と大いにふれ合い、学び、ふるさとを愛し、心を寄せ続け、やがては「大人になっても村椿に住みたい」「子育てをするなら村椿で（我が子も村椿小学校に通わせたい）」「村椿をもっとよくしたい」と思う、そのように成長してくれたらという夢を描いています。

子供を樹木に例えるならば、地域は1本1本の樹木がしっかりと根を張り養分を吸収して育っていくための地面です。一方、数年という短いスパンで異動となる学校の教員はというと、そこに一時吹く風のようなものかもしれません。しかし、子供たちとのかけがえのない出会いを大切に、各々に与えられた期間、精一杯いい風を吹かせ、子供たちが立派に成長する力になりたいと思います。

今年度からのコミュニティ・スクールのしくみを大いに活用し、村椿の子供たちを皆でいっしょに育てていきましょう。

## 第1回学校運営協議会を開催しました

今年度委員となった皆さんです。よろしくお願いします。

氏名	備考
大上戸 久雄	村椿自治振興会長
岡島 茂	村椿公民館長
廣木 敏之	吉田科学館事務局長
本崎 洋子	総務省行政相談委員
能澤 英樹	村椿地区主任児童委員
吉田 由加里	村椿保育所長
中村 勇史	村椿小学校賛助会会長
黒田 弘樹	村椿小学校 PTA 会長
寺島 紀子	村椿小学校長



第1回目は、子供たちの授業を参観していただいた後に学校運営方針等の承認と、今年度の学校と地域の協力体制づくりについて協議がなされました。詳細は以下のとおりです。

### 議題1 学校運営方針等説明

- アクションプランについて、目標達成に向けて頑張っていることに自信をつけるために、日頃から子供同士が関わり、互いによいところを認め合える場面が必要である。
- アクションプランに関連し、子供の挨拶の様子や学習への取組について、地域と関わる行事等の際に地域の方々からも評価してもらうなどすれば、子供が自己評価する際の手がかりとなるのではないか。
- 地域の方々もアクションプランの内容を周知し、地域をあげて目標達成を目指して頑張るというスタイルをとることが大切である。

### 議題2 学校と地域の協力体制づくり

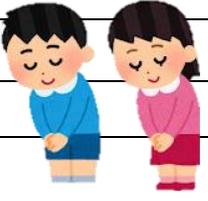
- 学校全体の環境整備については、子供たちや教職員だけでは到底追いついていないのが現状である。学校は地域の公共施設であり、地域の方々も利用していることを考えると、地域からも環境整備について行動を起こしてもらう必要があるのではないか。
- 地域人材活用に関する学習支援については、公民館との相談体制を確立する。
- 様々な学校行事の中で、地域にだからできることがある。どういう形で地域と学校が進めていくのか相互に話し合い、地域と学校のつながりを深められるとよいのではないか。

- 地域への学習支援の要望については、公民館にも相談しながら具体的な人材募集の方法を考えて、担任が負担にならないよう進めていけばよいのではないかと。

**その他**

- 新しい取組も大切だが、これまで村椿小学校が取り組んできたことを大切にしていけるとよいのではないかと。

**村椿小学校のアクションプラン**

令和6年度 村椿小学校アクションプラン - 1 -		
重点項目	温かい人間関係づくり	
重点課題	挨拶の推進【 あったか つばきッズ 】	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 強調週間を設け、時と場に応じて気持ちのよい挨拶『あいてを見て いつでも さきに（自分から）つたえる（場に応じた声の大きさで）』を1日5回以上できる児童の割合が全体の80%以上になることを目指す。</li> </ul>	

令和6年度 村椿小学校アクションプラン - 2 -		
重点項目	学力向上	
重点課題	家庭学習の充実【きりっと つばきッズ】	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 強調週間を設け、学習中に自分の考えを表すこと（発言、ハンドサイン等）ができる児童の割合が全体の80%以上になることを目指す。</li> </ul>	

令和6年度 村椿小学校アクションプラン - 3 -		
重点項目	健康づくり	
重点課題	生活習慣づくりの推進【健康 つばきッズ】	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 強調週間を設け、給食後に3分間しっかりと歯みがきを行うことができる児童の割合が全体の90%以上になることを目指す。</li> </ul>	

## 5月の行事から

### ●1年親子歯みがき教室・給食試食会<5月10日(金)>

学校歯科医を講師に親子歯みがき教室を実施しました。村椿小学校の伝統的な行事で、コロナの影響で数年ぶりの実施でした。口の中にある菌の様子を実際に見た後、みがき残しがある場所を見つけて、歯みがきをしました。この機会を通して、正しい歯みがきの仕方です。

給食試食会では、配膳の様子や食事の様子を保護者の皆さんに見ていただきました。保護者の皆さんも縦割り班の中に入って、一緒に給食を食べました。



## 6月の行事予定



- 1日(土) 4～6年 PTA 湧水公苑清掃、奉仕作業
- 2日(日) わんぱく相撲名水場所(4年4名参加)
- 3日(月) 学校集金日、交通安全の日、生活アンケート(～10日)
- 4日(火) 避難訓練(地震・津波)、歯と口の健康週間(～10日)
- 5日(水) 宿泊学習(5・6年)1日目(1～4年だけの登校)
- 6日(木) 宿泊学習(5・6年)2日目(1～4年だけの登校)(5・6年下校16:10)
- 7日(金) 1年心臓検診、委員会活動③ ※防パト隊(吉・大・荒・飛)
- 10日(月) 教員研修会のため下校13:05(集団下校)
- 11日(火) 学校給食訪問日
- 12日(水) プール清掃、登校班チェック
- 13日(木) PTA 全体委員会③
- 14日(金) 4年プラネタリウム学習 ※防パト隊(吉・大・荒・飛)
- 17日(月) 交通安全の日、歯と口の健康集会 ※防パト隊(出・六・飯)
- 19日(水) プール開き、プール学習開始
- 21日(金) 職員会議のため下校14:40
- 24日(月) 玉椿集会・授賞集会 ※防パト隊(出・六・飯)
- 25日(火) にこにこの日
- 26日(水) 4年環境チャレンジ10前編教室
- 27日(木) 3年美術館出前授業
- 28日(金) 生活アンケート(～7/5)  
6年埋蔵文化財センター出前授業

### 【7月】

- 2日(火) 学習参観・学級懇談会(午後)
- 7日(日) 荒俣海岸清掃
- 23日(火) 給食最終日
- 24日(水) 第1学期終業式
- 25日(木) 夏季休業開始(～8/31)(第2学期始業式は9/2)



## 令和6年度の教職員・児童数について

(第1号に一部誤りがあり、訂正したものを再度掲載します。申し訳ありませんでした)

《教職員・スタッフ》26名 《児童数》男子53名 女子53名 計106名

職	氏名	学年等
校長	寺島 紀子	総括
教頭	松嶋 隆徳	総務・渉外
教諭	澤田 季香	教務主任 特別支援コーディネーター
教諭	坪野 裕貴	1年 情報主任
教諭	廣瀬 風花	2年 作品応募
臨任講師	村田麻記子	3年 図書主任
教諭	渡邊 優菜	4年 給食主任
教諭	山本 千夏	5年 保健主事
教諭	石井 千尋	6年 生徒指導主事
教諭	寺崎健太郎	わかば級 環境教育
教諭	清水 立	なかよし級 体育主任
養護助教諭	吉崎祐実子	養護主任 保健・衛生指導
臨任事務	室 めぐみ	事務主任
校務助手	村井久留美	諸業務

### 《他のスタッフの紹介》

- 通級指導教員：松井 椋平
- 学力向上推進教員：城石 律子
- 初任者研修指導教員：東城 浩一
- スクール・サポート・スタッフ：山本 三恵
- スタディ・メイト：福島 香織、山縣 さとみ
- 学校司書：村椿 正美
- ALT：ステファニー
- JAT：越後 真利子
- スクールカウンセラー：竹田 由利香
- スクールソーシャルワーカー：板東 由美子
- ICT支援員：稲場 紫乃

子供たちのために精一杯がんばります。  
よろしく願いいたします。